

空の旅で航空学生希望者らに 自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、6月23日（日）航空自衛隊新潟分屯基地において陸上自衛隊第12ヘリコプター隊第2飛行隊及び新潟救難隊の支援を受け体験搭乗を実施するとともに広報ブースを設置し、自衛隊をPRしました。

当日は募集対象者や保護者など85名が搭乗前の安全教育を受けた後、CH-47Jに搭乗し、約20分の新潟市上空の旅を満喫しました。飛行ルートは新潟市街地を一周するコースで、機内窓から信濃川や新潟県庁、万代橋などを見ることができ、体験搭乗者は機上勤務員と一緒に記念撮影を行い、また上空からの風景を眺めたり、写真に収めるなどして楽しんでいました。



また、航空学生説明会に参加して搭乗したパイロット希望者は、実際にヘリコプターを操縦している操縦手を見て、「近くでヘリコプターを操縦している姿が見ることができ非常に感激しました。絶対に航空学生になります」など力強い言葉も聞くことができました。



新潟地本は、今後も体験搭乗を通じて募集対象者らへの自衛隊に対する興味と関心を深め、自衛隊の魅力をアピールしていきます。